

(改定版) 石巻市高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画(案)

「パブリックコメント」御意見に対する回答④

項目ページ	御意見
P28	①石巻市の地区別人口について 高齢化率について、牡鹿地区 40.4%、雄勝地区 39.8%と著しく高い統計データが出ており、この2地区については、震災の影響が甚大な為、福祉サービスの充実、支援に向けた早急な対応が必要と思われるが、取り組み状況(介護保険制度)について住民に広く周知されているのか?
P34	②敬老会の事業実施状況について 平成24年度 対象者 18,364人に対して、参加者 1,416人と10分の1にも満たない為、(平成21年度は3%、平成22年度は13%)参加型の敬老会について見直す時期になっているのではないかと? 平成25年度、参加見込み 4,000人とは、どういった根拠からなのか?
P37	③老人福祉センター等運営事業について センターの利用状況について平成23年度の利用人数が震災の影響から著しく低い状況にあるが、平成24年度の利用人数はどうか(見込み)? 寿楽荘は山手に立地しており、高齢者が利用しにくい面があると思われるが、震災後、利用者増進に向けた取り組み状況はどうか?

回答	① 市の介護保険事業に関する介護保険制度の住民への周知は、広報やガイドブックの配布、ホームページなどの掲載のほか、地域包括支援センターの職員による地域巡回などを通じた人的手段により行っています。まだ不十分なところもありますので、引き続き、これらの手段による周知に努めるとともに、新たな周知方法についても検討してまいりたいと考えております。 ② 敬老会につきましては、ご指摘の通り、市でもそのあり方を見直す必要があると認識していることから、今後、会の在り方、開催方法などについて検討してまいりたいと考えております。 なお、平成25年度の参加者 4,000人の見込みの根拠につきましては、合併後、平成17年度は参加率 26.5%で参加者 3,972人、平成18年度は参加率 22.9%で参加者 3,449人となっていることから、開催内容の工夫等により、平成17,18年度の参加率に近づけ、20%の参加率を目標としたものであります。
----	---

	<p>③ 老人福祉センターの平成 24 年度の利用人数は、寿楽荘 10,800 人、河南 6,200 人の見込みとなっております。寿楽荘については、指定管理者制度により効果的な運営を図っているほか、市により浴室や暖房器具等施設の修繕を行っており、今後も利用の促進を図ってまいります。</p>
--	---